

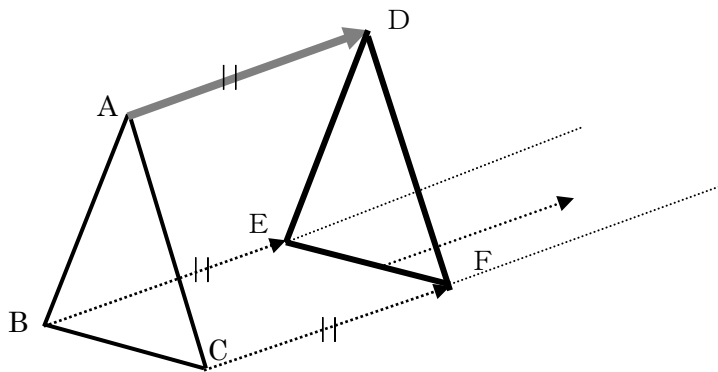
教材3-J-(1)の解答 平行移動

② 『図形の平行移動』の解決のために

「図形の移動」には、次の3種類がある。

- **平行** 移動とは、図形を一定の方向に、一定の距離だけ移動すること。
移動させる方向と距離は、矢印で示されることが多い。
- **対称** 移動とは、図形を1つの直線を折り目として折り返す移動のこと。
- **回転** 移動とは、図形を1つの点を中心に一定の角度だけ回転する移動のこと。

例えば、下の図の△ABCを、矢印ADの方向に矢印の長さだけ平行移動すると、△DEFになる。

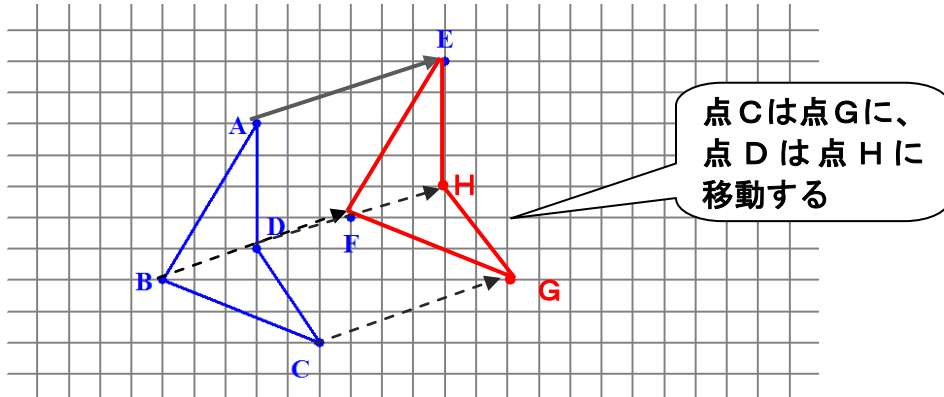


3つの線分AD, BE, CFが、3つとも

平行 で長さが **等しく**

なるように点D, E, Fの位置を決め三角形を作図していく。

コンパスと定規で作図することになるが、マス目がある場合にはそれを利用してかくことができる。下の図形では、点AがEの位置になるので、点BはFの位置になる。点C, Dについても同様に移動させればよい。



たしかめよう

下の $\triangle ABC$ を、頂点AがPに移るように平行移動し、さらに直線 l について対称移動した $\triangle DEF$ をかきなさい。

